

理 事 会 次 第

令和6年10月24日(木)11:30～
岡山国際ホテル3階 松籟の間

議 題	[頁]
1. 協議事項	
(1) 令和6年度上半期事業報告について	1
(2) 令和7年度予算等陳情案について	4
(3) 技術研究委員会委員の選任について	6
(4) 会員の入会及び変更の承認について	9
2. 報告事項	
(1) 今後の行事予定について	
・ 見坂茂範氏への推薦状の交付について	1 1
・ 今後の行事予定について	1 2
(2) 会務報告	1 3
3. その他	
(1) 岡山県建設業協会による建設Gメンに対する通報制度 (通称「Gメン通報」) について	1 4
(2) ダブル災害(防疫)時の効率的運用に係る要望に対する 岡山県農林水産部からの回答に対する対応について	1 5

<年内の主な予定>

- ・ 10月24日(木) 11:30～ 理事会(岡山国際ホテル)
- ・ 10月24日(木) 13:30～ 建設業殉職者慰霊祭
- ・ 11月15日(金) 11:30～ 正副会長会(建設会館)
- ・ 11月15日(金) 13:00～ 自民党県議団への予算陳情
- ・ 11月27日(水) 13:30～ 協会研修会(プラザホテル)
- ・ 12月3日(火) 12:00～ 理事会(ホテルグランヴィア岡山)

令和6年度 上期事業報告について

令和6年度上期（4月～9月）において、協会が実施した事業活動の主なものは、以下のとおりです。

- 4月10日 建退共制度に係る電子申請方式説明会（岡山ふれあいセンター）
- 4月16日 定例監査
- 4月19日 正副会長会
- 4月25日 理事会
 - ・令和6年度定時総会提出議案について
 - ・令和6年度定時総会の招集について
- 4月26日 建退共制度に係る電子申請方式説明会（岡山建設会館）

- 5月10日 建退共制度に係る電子申請方式説明会（高梁支部）
- 5月21日 岡山県建設業協会と国土交通省との意見交換会（プラザホテル）
 - ・原価構成の3要素と着工前設計変更の確定について
 - ・歩系の正確性について
 - ・国土強靱化地域計画の策定について
- 5月26日 第74回全国植樹祭（ジップアリーナ）
- 5月30日 岡山県水害対応訓練（県庁防災・危機管理センター）
- 5月31日 全建 表彰部会（オンライン）

- 6月 4日 全建 定時総会、表彰式（東京）
- 6月 7日 定時総会、表彰式（プラザホテル）
- 6月11日 建退共制度に係る電子申請方式説明会（岡山建設会館）
- 6月20日 建退共評議員会（東京）
- 6月21日 建退共制度に係る電子申請方式説明会（高梁支部）
- 6月24日 建退共制度に係る電子申請方式説明会（高梁支部）
FM おかやま「岡山県建設業協会の紹介」
- 6月26日 労務費の基準に関するワーキンググループ準備会（東京）
 - ・荒木会長が委員として参加建退共制度に係る電子申請方式説明会（笠岡支部）

- 7月 4日 RSKラジオ「地域防災キャンペーン」奥野理事出演

- 7月10日 建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰式（東京）
・浦上理事
- 7月12日 北方領土返還要求運動県民会議総会（ピュアリティまきび）
- 7月12日 建設業福祉共済団事業推進戦略会議（東京）
- 7月16日 建退共制度に係る電子申請方式説明会（美作支部）
- 7月22日 建退共制度に係る電子申請方式説明会（津山支部）
- 7月25日・26日 国土交通省幹部職員との意見交換
・荒木会長
- 7月26日 全建 建設業社会貢献活動推進月間功労者表彰（東京）
・岡山西支部
- 7月29日 建設事業関係功労者等岡山県知事表彰
・住吉元理事
- 7月31日 建退共制度に係る電子申請方式説明会（玉野支部）
- 8月 5日 建退共制度に係る電子申請方式説明会（新見支部）
- 8月 6日 正副会長会
- 8月21日 見坂茂範氏（参議院議員選挙立候補予定者）と正副会長との
意見交換
理事会
・見坂茂範氏、いばらぎ隆太氏の推薦について
・陳情書（案）について
・県・中国地方整備局との意見交換会について
・ブロック協議会の提案内容について
・労務費に係る基準に関するワーキンググループ準備会について
・建設産業人材確保サポート事業情報発信事業について
・おかやま建設産業女性ネットワークの設立（案）について
- 8月22日 林中国地方整備局長との意見交換
・荒木会長
建退共制度に係る電子申請方式説明会（真庭支部）
- 9月 2日 岡山県緑化推進協会運営協議会（ピュアリティまきび）
- 9月10日 労務費の基準に関するワーキンググループ（東京）
・荒木会長が委員として参加
- 9月18日 全建 協議員会（東京）
- 9月19日 建設業総合補償制度委員会（東京）
- 9月25日 臨時理事会（プラザホテル）

・岡山県知事選挙立候補予定者「いばらぎ隆太」氏の
推薦について

9月25日 岡山県土木部との意見交換会（プラザホテル）

9月27日 おかやま建設産業女性ネットワーク設立総会（ヒューアリティまきび）

自由民主党岡山県支部連合会

自由民主党岡山県議団 殿

陳 情 書

令和6年11月

一般社団法人 岡山県建設業協会

令和7年度建設関係予算確保について

平素より、建設業の健全な発展と育成に深いご理解とご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、建設資機材価格の高騰や労務費の上昇、時間外労働時間の上限規制の適用など地域建設業を取り巻く環境は厳しく、適正な利潤の確保も難しくなっております。

言うまでもなく、地域建設業は地域の雇用と経済を支える基幹産業であり、ひとたび災害が発生すれば、どこよりも早く現場へ駆けつけ、応急復旧に携わる「地域の守り手」として地域の安心・安全に欠くことのできない存在です。

こうした状況を十分ご勘案の上、令和7年度予算編成に当たっては、公共事業関係予算の拡大に向けて最大限のご努力をいただきますようお願い申し上げます。

記

建設関係予算の確保について

昨年の国土強靱化基本法の改正に伴い、国土強靱化実施中期計画の策定が法定化され、引き続き、国土強靱化に計画的かつ着実に取り組むこととなりました。

については、令和7年度以降、防災・減災、国土強靱化等に必要十分な予算が継続的かつ安定的に確保されるようご尽力をお願いいたします。

令和6年11月15日

岡山市北区平和町5-10
一般社団法人 岡山県建設業協会
会長 荒木 雷太

技術研究委員会委員の選任について

【土木部会】

備前地区(ブロック)

氏名	企業名	役職名	所属支部
福谷幸三	(株)大本組	常務執行役員土木本部副本部長	岡山東
片山幹雄	(株)荒木組	常務取締役工務本部副本部長	岡山東
西岡誠	蜂谷工業(株)	土木事業部技術営業部長	岡山西
大守上司	大守建設(株)	代表取締役	和気
安田和徳	(株)苅田組	代表取締役	玉野

備中地区(ブロック)

氏名	企業名	役職名	所属支部
鳥越進	(株)ハラダ	参事	倉敷
藤原一茂	(株)藤原組	代表取締役	児島
難波亮介	浅沼建設工業(株)	代表取締役	吉備
平方謙二	浅口建設(株)	代表取締役	浅口
森本敦	天野産業(株)	取締役営業部長	笠岡
松本孝之	(株)佐能松山園	代表取締役	井原
三好員弘	(株)三好組	代表取締役	矢掛
清水浩	(株)本多組	部長	高梁
原田晃平	(有)原田組	代表取締役	新見

美作地区(ブロック)

氏名	企業名	役職名	所属支部
古瀬朋則	(有)古瀬工務店	代表取締役	真庭
中江克志	(株)大和建设	代表取締役	津山
結石公裕	アサヒ防災工事(株)	代表取締役	建部

【建築部会】

備前地区(ブロック)

氏名	企業名	役職名	所属支部
川上 歩	アイサワ工業(株)	建築本部工務部部長代理	岡山東
山田 浩司	(株)荒木組	取締役営業本部建築企画部長	岡山東
田中 益男	協立土建(株)	執行役員工務部部長	岡山西
石原 彰二	(株)石原工務店	代表取締役	西大寺
末廣 芳夫	寺見建設(株)	代表取締役	和気

備中地区(ブロック)

氏名	企業名	役職名	所属支部
岩田 智雅	中央建設(株)	建築部長	倉敷
吉田 茂浩	(株)ナйкаイアーキット	建築工事部長	児島
岡田 博幸	(株)中本屋工務店	代表取締役	吉備
小田 竜平	(株)小田組	代表取締役	井原
吉實 孝志	(株)矢建	代表取締役	矢掛
中村 彰宏	中村建設(株)	取締役専務	高梁

美作地区(ブロック)

氏名	企業名	役職名	所属支部
鳥越 啓史	鳥越工業(株)	代表取締役	真庭
妹尾 征徳	(株)妹尾建設	代表取締役	津山

R 7 技術研究委員会 委員異動状況

新任

【土木部会】

原田 晃平	(有)原田組	代表取締役	新見支部
-------	--------	-------	------

【建築部会】

川上 歩	アイサワ工業(株)	建築本部工務部部長代理	岡山東支部
------	-----------	-------------	-------

中村 彰宏	中村建設(株)	取締役専務	高梁支部
-------	---------	-------	------

退任

【土木部会】

宮本 邦之	宮本工業(株)	代表取締役	新見支部
-------	---------	-------	------

【建築部会】

早川 博	アイサワ工業(株)	建築本部工務部長	岡山東支部
------	-----------	----------	-------

加藤 進	中村建設(株)	主任	高梁支部
------	---------	----	------

会員の入会の承認について

地 域	商号または名称	代表者氏名	所在地
岡山西	(株)森永土木	森永 和義	岡山市南区藤田684番地

会員の変更の承認について

(会長専決)

地 域	商号または名称	変更事項	旧	新
岡山東	山泉建設(株)	商 号	山泉建設(株)	山泉(株)
岡山西	(株)アートコーポレーション	代表者	金 丸 政 計	上 田 亨
岡山西	シンニチロ建工(株)	代表者	大 嶋 俊 宏	奥 山 順 一
倉 敷	(株)ツナシマ	代表者	綱 島 高 明	綱 島 裕 介
高 梁	花崎建設(株)	代表者	花 崎 稔	花 崎 吉 宏

(協議案件)

地 域	商号または名称	変更事項	旧	新
岡山西	(株)三幸工務店	代表者	村 社 勝 輝	中 田 桂一郎

理事会の開催について

- ・ 日時：令和6年12月3日（火）12時～
 - ・ 場所：ホテルグランヴィア岡山、3階、サファイア
 - ・ 内容：① 第27回参議院議員通常選挙比例代表候補者見坂茂範氏への推薦状交付
 - ② 決意表明
 - ③ 写真撮影
 - ④ 見坂茂範氏を囲んで昼食
- ・ プロフィール（けんざか茂範を後援する会 HP より）：

本 籍 兵庫県多可郡多可町

生年月日 昭和43年7月18日生 56歳

趣 味 ランニング、野球、旅行

座右の銘 全力投球

学 歴

兵庫県立西脇高校 昭和62年3月卒業

京都大学工学部土木工学科 平成3年3月卒業

京都大学大学院工学研究科土木工学専攻 平成5年3月修了

経 歴

平成5年4月 建設省採用（関東地建企画部企画課）

6年4月 北陸地建黒部工事事務所

14年9月 関東地整企画部企画課長

16年4月 道路局高速国道課長補佐

19年4月 近畿地整京都国道事務所長

29年7月 道路局企画課評価室長

30年7月 福岡県県土整備部長

令和3年4月 関東地整企画部長

4年7月 大臣官房技術調査課長

5年7月 近畿地方整備局長

6年5月 国土交通省退職

令和6年度～7年度 行事予定表(案)

<令和6年>

2024/10/24

月日	時間	場所	行事内容
10月24日(木)	11:30～13:00	岡山国際ホテル	理事会
10月24日(木)	13:30～14:00	新天地育児院広場	建設業殉職者慰霊祭
11月15日(金)	11:30～12:00	岡山建設会館	正副会長会 [12:00～昼食]
11月15日(金)	13:00～13:20	県議会 土木委員会室	自民党県議団への予算陳情
11月18日(月)	13:00～15:00	岡山建設会館	CCUS意見交換会
11月19日(火)	13:20～14:30	経団連会館5F ダイヤモンドルーム	全建 全国会長会議
11月27日(水)	13:30～15:00	岡山プラザホテル	協会研修会
12月3日(火)	12:00～13:30	ホテルグランヴィア 岡山	理事会

<令和7年>

月日	時間	場所	行事内容
1月10日(金)	17:00～19:00	岡山プラザホテル	新年互礼会
1月15日(水)	13:30～15:00	岡山建設会館	正副会長会、表彰審査委員会(全建会長表彰候補)
2月20日(木)	11:00～12:30	岡山プラザホテル	技術研究委員会 合同会議
2月20日(木)	13:30～15:00	岡山建設会館	正副会長会
2月27日(木)	13:30～15:00	岡山建設会館	理事会
3月11日(火)	13:20～14:30	会場未定	全建 協議員会
3月26日(水)	13:30～15:00	岡山建設会館	正副会長会、表彰審査委員会(岡建会長表彰候補)
4月17日(木)	14:00～15:00	岡山建設会館	正副会長会
4月24日(木)	14:00～15:00	岡山建設会館	理事会
5月28日(水)	15:00～18:30	岡山プラザホテル	定時総会、表彰式
6月10日(火)	15:00～19:00	経団連会館	全建 表彰式、定時総会
8月5日(火)	13:30～15:00	岡山建設会館	正副会長会
8月20日(水)	13:30～15:00	岡山建設会館	理事会
8月29日(金)	16:30～18:30	岡山プラザホテル	岡山県土木部との意見交換会

会 務 報 告

令和6年10月24日（木）

[報告事項]

<令和6年>

- (1) 8月21日（水） 見坂茂範氏（参議院議員選挙立候補予定者）と正副会長との意見交換
- (2) 8月22日（木） 林中国地方整備局長との意見交換
- (3) 8月22日（木） 建退共制度に係る電子申請方式説明会（真庭支部）
- (4) 9月2日（月） 岡山県緑化推進協会運営協議会
- (5) 9月10日（火） 第1回労務費の基準に関するワーキンググループ
- (6) 9月18日（水） 全国建設業協会協議員会
- (7) 9月19日（木） 建設業総合補償制度委員会
- (8) 9月25日（水） リスクにチャレンジ岡山運動推進大会
- (9) 9月25日（水） 岡山県土木部との意見交換会
- (10) 9月27日（金） おかやま建設産業女性ネットワーク設立総会
- (11) 10月1日（火） 中国地方整備局との意見交換会
- (12) 10月3日（木） 全国建設業労働災害防止大会総合集会（東京大会）
- (13) 10月11日（金） 建設業退職金共済制度普及功労者表彰伝達式
- (14) 10月17日（木） 建設業協会中国ブロック協議会意見交換会

建設Gメンについて

1 建設Gメンによる監視体制の強化

- (1) 個々の請負契約における労務費の見積額や価格交渉の実態など、建設Gメンが建設工事の請負契約に係る取引実態を実地で調査し、改善指導等を通じて、取引の適正化を推進する。
- (2) 下請取引等実態調査の件数を大幅に拡大し、そこで把握した違反疑義情報や「駆け込みホットライン」に寄せられた通報を端緒として、違反の疑いのあるものを優先して建設Gメンが実地調査を行うことにより、実効性を確保する。
- (3) 令和6年度の実地調査は、改正建設業法により新たに整備されたルールに係る取引実態を先行的に調査するとともに、既存ルールや労務費指針への対応状況を調査し、不適当な取引行為に対して改善指導等を行い、適正化を図っていく。

※建設Gメンの体制強化：令和5年度72名 → 令和6年度135

2 令和6年度の建設Gメンの実地調査

(1) 適正な請負代金・労務費の確保

- ① 注文者が、指値発注や一方的な請負代金の減額をしていないか、また、総価としての請負代金が不当に低くなっていないか。
- ② 注文者が、受注者の提出した見積額に対して、労務費の大幅な減額を求めるなど不適当な見積変更依頼をしていないか。
- ③ 労務費の見積額や見積変更依頼後の額が不適当な金額になっていないか。
- ④ 免税事業者である下請負人との取引において、消費税相当額を一方的に減額していないか（インボイス関係）。等

(2) 適切な価格転嫁（労務費指針への対応状況、資材価格の転嫁協議状）

- ① 注文者が、「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」（令和5年11月29日内閣官房、公正取引委員会）に示された行動指針に基づいて、採るべき行動をとっているか。
- ② 労務費や資材価格の高騰等を踏まえた請負代金や工期の変更協議に係る受注者からの申出状況、申出を踏まえた注文者の変更協議への対応状況等

(3) 適正な工期の設定

- ① 「工期に関する基準」に基づき、受注者は時間外労働の上限規制を遵守した適正な工期による見積を行ったか、また、注文者は当該工期の見積内容を尊重し、受注者による規制違反を助長していないか。
- ② 工期設定の際の「工期に関する基準」の考慮状況、設定された工期による時間外労働の状況等

※ 効果的に調査を行うため、労働基準監督署と連携して工期の合同調査を実施

(4) 適正な下請代金の支払

- ① 下請代金の支払に手形を利用している場合、手形の割引料等のコストを一方的に下請負人の負担としていないか。
- ② 元請事業者（特定建設業者）が下請代金の支払に手形を利用している場合、「割引困難な手形」（手形期間が120日超、11月以降は60日超）となっていないか。
※ サプライチェーン全体で、手形の期間短縮等に対応していくため、発注者の手形期間等も調査
- ③ 下請代金のうち労務費相当部分を現金で支払っているか等

「ダブル災害（防疫）時の効率的運用」に係る要望への回答

1 時間外労働上限規制の適用に伴う防疫業務への対応について

令和6年4月1日から建設業に時間外労働の上限規制が適用されることに伴い、厚生労働省労働基準局から通知（令和5年12月25日付け基政発1225第1号）が発出され、あわせて「建設業の時間外労働の上限規制に関するQ&A」（令和5年12月25日追補分、令和6年3月25日追補分）が示されています。

これによれば、都道府県との防疫協定による要請等に基づき、家畜伝染病まん延防止のために実施する防疫措置（殺処分、焼却、埋却、消毒、消毒ポイントの設置等）や、当該防疫措置に付随する業務については、災害時における復旧及び復興の事業並びに災害等による臨時の対応が必要な場合の時間外労働等として、労働基準法第139条第1項及び同法33条第1項の対象になるとされています。

このため、家畜伝染病が発生し埋却等業務を実施する必要がある場合には、家畜伝染病の発生時における埋却等防疫措置に関する細目協定書第5条に規定する業務について、引き続き御協力をいただきますよう、お願いいたします。

2 焼却業務について

これまで御協力いただいていた焼却業務については、民間焼却施設の活用や本県において有資格者を確保するなどして実施することとしております。

3 防疫業務に係る指揮命令系統の一本化について

県庁及び現地対策本部の体制の中で、埋却業務等技術的協力が必要なものについては、土木部と農林水産部が十分に情報共有を図るとともに、専門の職員間で緊密に連携し適切に対応してまいります。

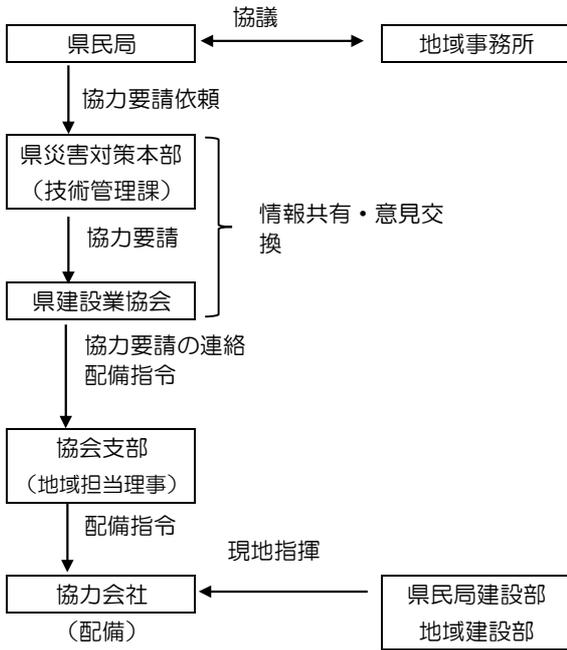
また、自然災害と家畜伝染病が連続して発生し、災害業務と防疫業務を同時に行う場合には、人命を最優先しながら県民生活を確保するため、より実効性のある対応ができるよう、土木部と十分に連携し、指揮命令系統を一本化するなど、県として一体的に取り組んでまいりたいと考えています。

令和6年10月8日

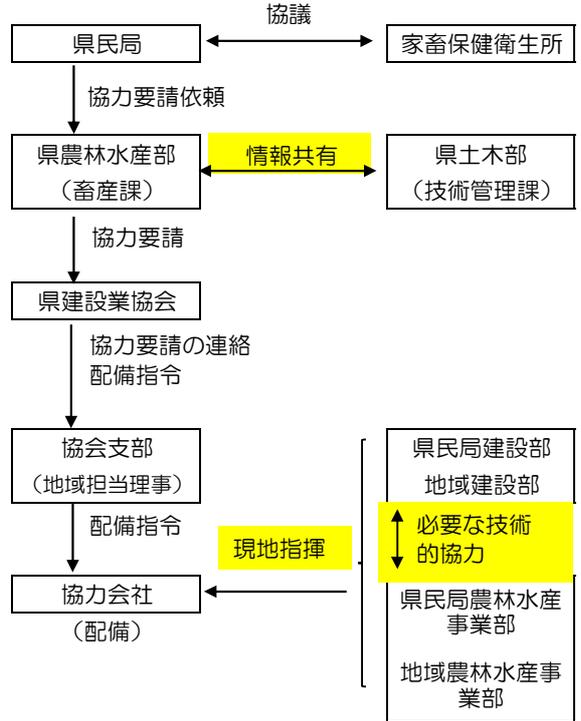
岡山県農林水産部長 中山 均

指揮命令系統

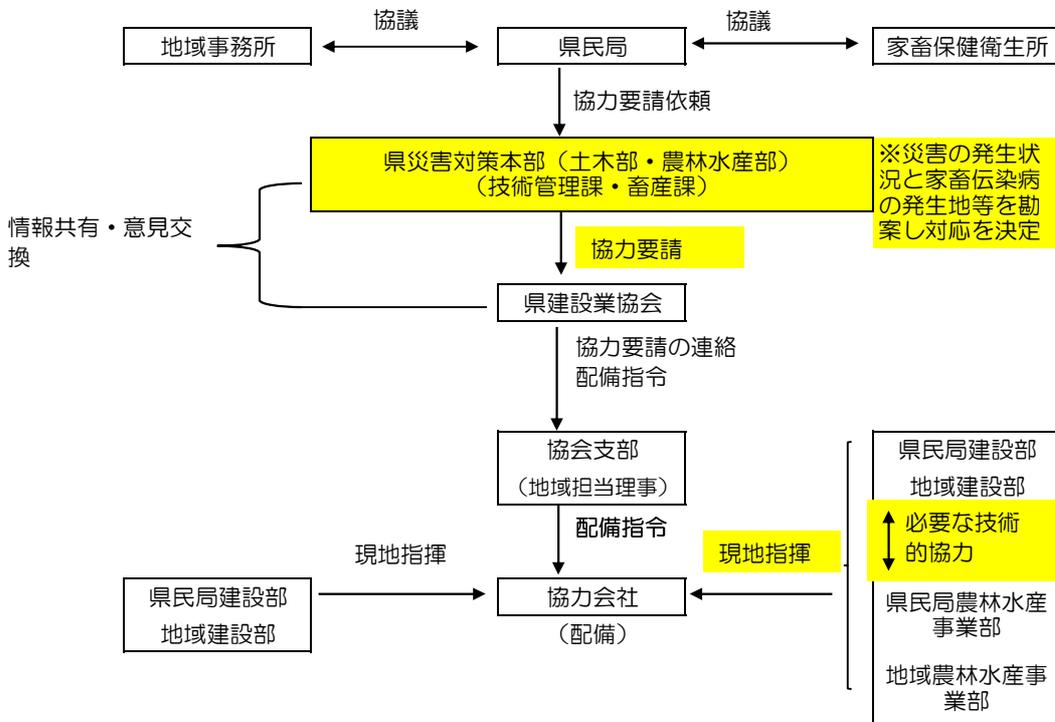
○地震・風水害等災害



○家畜伝染病



○地震・風水害等災害と家畜伝染病のダブル災害



ダブル災害（防疫）時の効率的運用について （県への要望）

線状降水帯に起因するゲリラ豪雨の発生や、遠くない将来に起こることが確実視される南海トラフ地震など、地域の安心安全を担う私共地域建設業者は、これらの災害発生時には直ちに仮復旧や道路啓開・2次災害の防止を行い、速やかに住民の命や財産を守り保全することが求められております。

一方で、毎年のように発生する防疫業務（鳥インフルエンザ）対応には、数週間の期間を要する消毒作業や普段行わない焼却業務が要求され、本来業務でないこともあってたびたび問題提起がなされています。さらに、この防疫業務については労基法第139条対象業務（災害時における復旧及び復興の事業）には該当しないとされており、労基法第33条に該当するかが明確でないことから、2024年問題を控え協会から会員への防疫業務協力打診が困難になる懸念があります。

こうした状況下で、「水害と豚熱」「地震と鳥インフルエンザ」など災害業務と防疫業務が同時に発生した場合、防疫業務に対する対応が十分できないことが危惧されるところから、下記について要望いたします。

記

「防疫業務は埋却だけ実施するものとし、その業務の監督者は土木部が担うことで、指揮命令系統を一本化し作業の効率化を図ること。」

岡建協発第 号
令和6年10月〇〇日

岡山県農林水産部長 中山 均 様

一般社団法人 岡山県建設業協会
会 長 荒 木 雷 太

家畜伝染病発生時の防疫措置等に関する指揮について

平素から当協会の活動につきまして、特段の御理解と御協力いただき厚くお礼申し上げます。

さて、昨年、当協会が行った要望「ダブル災害（防疫）時の効率的運用について」に対して、令和6年10月〇〇日付けで回答をいただき、その内容を踏まえ、当協会の理事会において今後の対応について協議させていただきました。

いただいた回答については、概ね理解はできるものの、家畜伝染病発生時には想定外の事態が生じることも考えられ、限られた時間の中で、安全に、かつ効率的・効果的に埋却等業務にあたる必要があります。

このため、こうした業務を円滑に実施することができるよう、県職員間の連携を十分に図り当協会会員の指揮にあたる担当者は一人とし指揮命令系統を一本化していただくとともに、当該業務の実施にあたり問題等が起きた場合には、県の責任において速やかに善処していただくということを前提として、家畜伝染病の発生時における埋却等防疫措置に関する協定書及び当該協定書に基づく細目協定書に規定する埋却等業務について、引き続き、協力させていただくこととしますので、お知らせいたします。